

旭川荘療育・医療センター 新棟が完成、業務開始 障害者の就労も支援

「総合相談支援センター」の新棟が完成、16日、業務を始めた。―も併設しており、11の外来診療科を設置。障害者と家族が地域で暮らしながら必要な医療、福祉サービスを受ける



完成した旭川荘療育・医療センターの新棟

けられる施設を目指している。新棟は鉄骨5階延べ約9400平方メートル。2、4、5階に内科、小児科など外来診療科が入り、3階には重症心身障害児の病室（16床）を配置。1階には総合相談支援センターのほか発達障害児専門の診察室を設けた。

療育・医療センターは2012年4月、障害児・者の入所施設「旭川児童院」「療育園」の医療機能を一元化し、既存施設を活用して開設。長期入所に伴う病床不足などのため、両施設の一部を取

り壊して新棟を建てた。障害者専門の総合的な医療施設は全国でも珍しいといい、旭川荘では「地域のニーズに合う275―4057」が必要。（安部晃将）

療育・医療センター

は2012年4月、障

害児・者の入所施設「旭

川児童院」「療育園」

の医療機能を一元化

し、既存施設を活用し

て開設。長期入所に伴

う病床不足などのた

め、両施設の一部を取